

わたしのまちは大丈夫？

財政指標って何？

知れば  
知るほど  
**奈良**  
はおもしろい



奈良県マスコットキャラクター  
**せんとくん**  
©NARA pref.

あなたのまちの



# 財政状況

平成23(2011)年度決算

奈良県地域振興部市町村振興課

平成25年3月

## 目次

はじめに	1
1. 市町村財政のしくみは？	2
2. 収支（資金繰り）の健全度を測るポイントは？	4
2-1. 夫婦の給料で生活費がまかなえているか（経常収支比率）	5
2-2. 家計が赤字になっていないか（実質赤字比率） （連結実質赤字比率）	10
3. 借入れや保証の健全度を測るポイントは？	15
3-1. 毎年のローン返済が重すぎないか（実質公債費比率）	16
3-2. ローン残高や保証額は大きすぎないか（将来負担比率）	18
4. 市町村税収の状況は？	20
5. 財政状況が悪い市町村はどうなるの？	22

## はじめに

### 「財政」という言葉をご存知ですか？

聞きなれない言葉かもしれませんが、実はみなさんの暮らしに最も関係する言葉です。市町村では、税金や借入金（地方債）等で資金を調達（歳入）し、その資金を住民の福祉や教育などのサービス、道路などの整備や地元産業の振興のために配分（歳出）していますが、この資金を調達し、配分する活動を広く「財政」と呼んでいます。お住まいの市町村で公表されている「財政状況」をみれば、どのように資金を集めて、どのように使ったか、また借入金の残高はどれくらいあるかなど、その年の「経営成績」を知ることができます。

#### 皆さんの生活の中のいろいろな行政サービス



小・中学校の管理



道路の建設・  
維持管理



保育サービス



福祉サービス



家庭ゴミの収集

### 財政状況を読みとくポイントは？

#### ◆身近な視点で考える…「家計」との比較

市町村の「財政」を、皆さんにとってもっと身近な視点で考え、理解していただくために、ここでは「財政」を「家計」にたとえていますので、家計の視点でやりくりがうまいかどうかをみてください。

#### ◆「成績表」を比較する…過去の成績や他の市町村との比較

お住まいの市町村の「財政状況」は、その年のいわば「成績表」ですから、過去の財政状況や他の市町村の財政状況と比べることが肝心です。ここでは、県内市町村の財政状況を比較しやすいように、重要なポイントを比率で表した「財政指標」を中心に説明していきます。

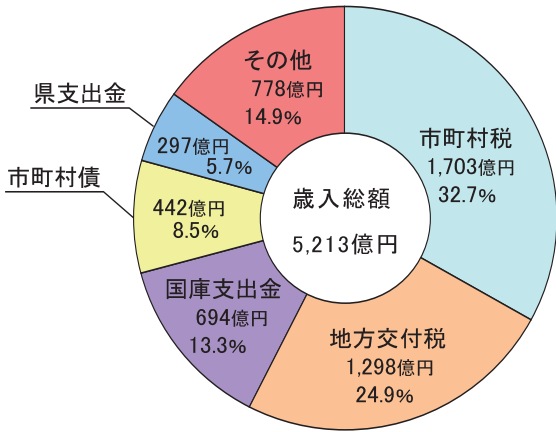
# 1. 市町村財政のしくみは？

## 一年間の収入・支出(歳入・歳出)について

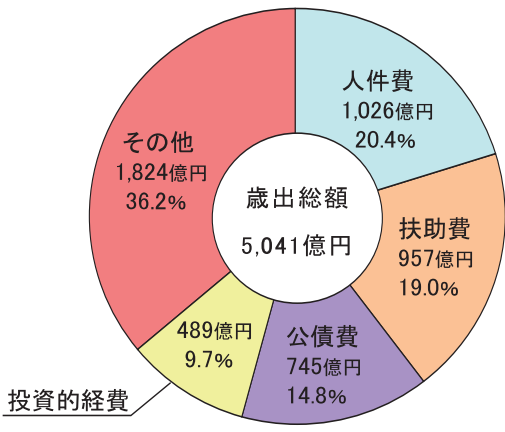
下のグラフは、平成23年度の県内39市町村の普通会計決算を合計したものです。

皆さんに納めていただく市町村税は、歳入の3割以上を占めており、貴重な財源となっています。歳出は、割合の大きい順に人件費、扶助費、公債費となっています。扶助費は生活保護や子ども、高齢者、障害者等を援助する経費をいい、近年は増加傾向にあります。公債費は過去に国や銀行等から借り入れたお金の返済のことをいいます。

収入(歳入)



支出(歳出)



市町村財政(歳入・歳出)を家計(収入・支出)にたとえると次のように考えることができます。

	家計	市町村財政(普通会計)	
収入(歳入)	給料	1. 給与	市町村税
		2. ボーナス	地方譲与税、各種交付金
		3. 手当(扶養・住宅)	普通交付税 } 地方交付税
		4. 災害見舞金(支援金)	特別交付税
		5. 貯蓄の取り崩し	繰入金
		6. その他臨時収入	国・県支出金、使用料、手数料、諸収入等
		7. 去年から繰り越したお金	繰越金
		8. 新たな借金	市町村債
支出(歳出)	最低限の生活費	1. 食費	人件費
		2. 医療費、光熱水費、修繕費等	扶助費、物件費、維持修繕費
		3. 親や子どもへの生活費の仕送り等	補助費等、繰出金
		4. ローンの返済	公債費
		5. 家の購入、車の購入	普通建設 } 投資的経費
		6. 自然災害による修繕	災害復旧事業費
		7. 貯蓄の積立て	積立金
		8. 株式投資等	投資・出資金、貸付金
		9. 去年の支払に回したお金	前年度繰上充用金

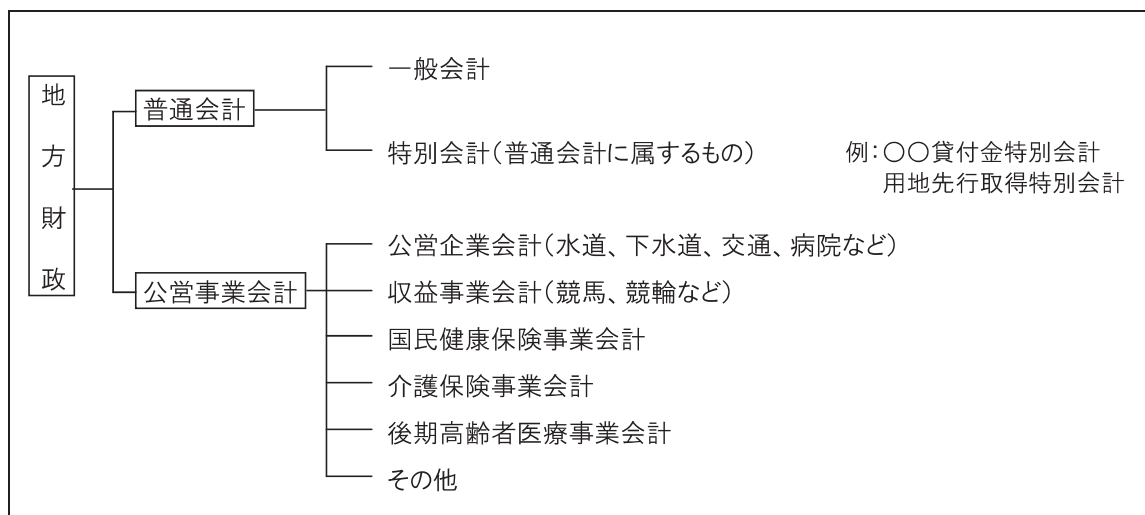
## 市町村の会計について

市町村では、福祉、教育、土木、上下水道、病院、国民健康保険、介護保険など様々な行政サービスを行うための経費を大きく2つの会計に分けて管理しています。

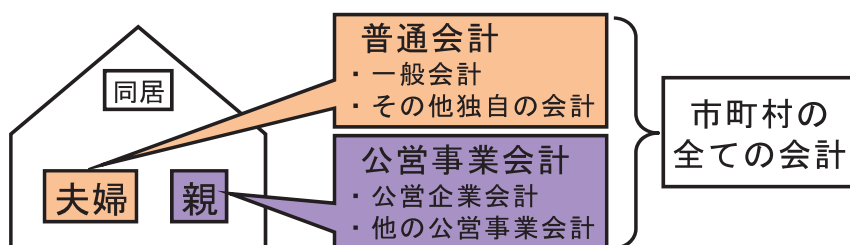
2ページのグラフは「普通会計」と呼ばれる会計の決算で、福祉、教育、土木、衛生など、市町村の基本的な施策を行う会計である「一般会計」と、特定の事業を行う場合に、条例により一般会計と区分して経理する「特別会計」から成ります。

また、上下水道、病院のように採算性のある事業や、国民健康保険事業などに適用される「公営事業会計」と呼ばれる会計があります。

### 会計の区分



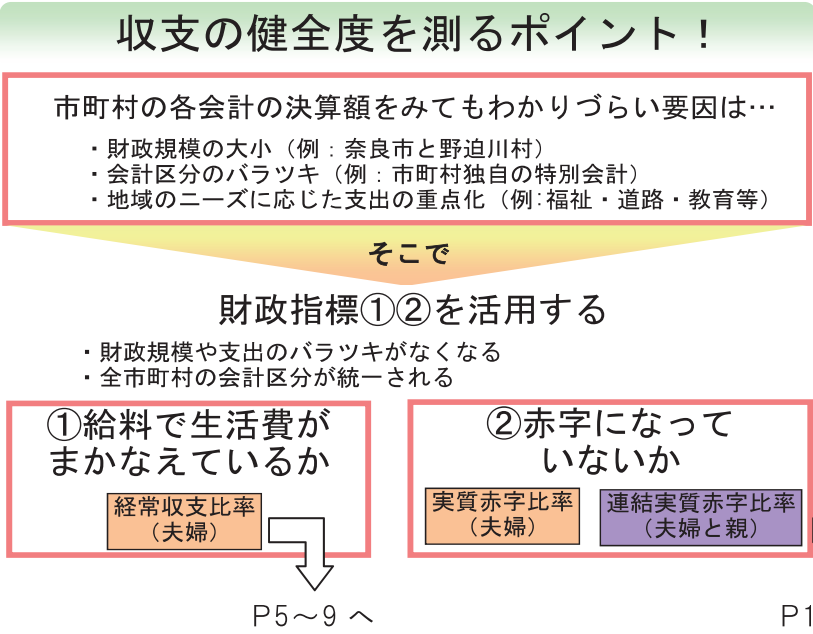
市町村の会計を、家計にたとえると次のように考えることができます。



## 2. 収支(資金繰り)の健全度を測るポイントは？

家計と同じく、市町村財政でも健全度を測るためには、収支(資金繰り)と借入れに注目することが重要です。まず、収支(資金繰り)では、①給料(経常的収入)で生活費(経常的支出)がまかなえているか、②会計が赤字になっているかが重要です。

そこで、財政規模や会計制度が市町村ごとに異なりますので、基本的収入である夫婦の給料(経常的収入)を基準にした「財政指標」で表すことで、比較がしやすくなります。

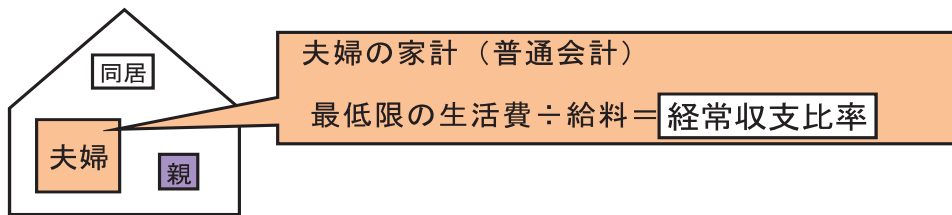


### 各財政指標の健全度を健康状態であらわすと

財政指標	←—————→			
	健全			破たん
健康状態	健康 自己管理	要治療	重症 入院治療	重篤 緊急集中治療
経常収支比率	90.3%	100.0%		
実質赤字比率	0.0%	11.25%~15.00%	20.00%	
連結実質赤字比率	0.0%	16.25%~20.00%	35.00%	

## 2-1. 夫婦の給料で生活費がまかなえているか(経常収支比率)

夫婦の家計(普通会計)が給料(経常的収入)で最低限の生活費(経常的支出)をまかなえているかをみるための財政指標が「経常収支比率」です。この比率が100%を超えると臨時収入や貯蓄の取り崩しが必要な状況であることがわかります。



収入(歳入)	家計		市町村財政(普通会計)	経常収支比率	実質赤字比率
	給料				
		1. 給与	市町村税	↑	↑
		2. ボーナス	地方譲与税、各種交付金		
		3. 手当(扶養・住宅)	普通交付税		
		4. 災害見舞金(支援金)	特別交付税	↓	
		5. 貯蓄の取り崩し	繰入金		
		6. その他臨時収入	国・県支出金、使用料、手数料、諸収入等		
		7. 去年から繰り越したお金	繰越金		
		8. 新たな借金	市町村債		

支出(歳出)	家計		市町村財政(普通会計)	経常的支出	総支出額
	最低限の生活費				
		1. 食費	人件費	↑	↑
		2. 医療費、光熱水費、修繕費等	扶助費、物件費、維持修繕費		
		3. 親や子どもへの生活費の仕送り等	補助費等、繰出金		
		4. ローンの返済	公債費		
		5. 家の購入、車の購入	普通建設	↓	
		6. 自然災害による修繕	災害復旧事業費		
		7. 貯蓄の積立て	積立金		
		8. 株式投資等	投資・出資金、貸付金		
		9. 去年の支払に回したお金	前年度繰上充用金		

### 経常収支比率が100%を超えると重症です

指数100%

健康 ←	→ 重症
指標が100を下回るほど	指標が100を上回るほど
生活にゆとりがある (行政サービスが充実)	生活を切りつめる (行政サービスが縮小)
車等の購入がしやすい (普通建設の拡充)	車等の購入を見送る (普通建設の縮小)
貯蓄がしやすい 無理な借入れをしなくてもよい (基金残高の増、借入残高の減)	貯蓄を取り崩す 借入れをする必要が生じる (基金残高の減、借入残高の増)

## 県内市町村の経常収支比率の状況

県内市町村平均 94.1% (全国平均90.3%)

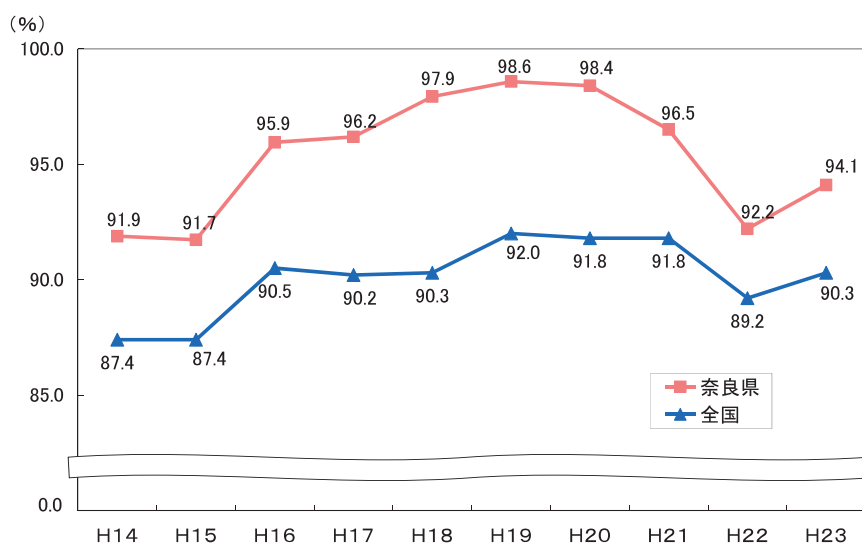
- ・全国ワースト第5位(全国順位は3年連続改善)
- ・対前年度比 1.9ポイント悪化(全国平均は1.1ポイント悪化)

県内各市町村では職員定数の削減、給与カットや市町村税の徴収強化などに取り組んでいますが、経常収支比率の県内市町村平均(加重平均)は全国平均を大きく上回っており、平成18~20年度決算では3年連続全国ワースト1位となりました。しかし、平成21年度決算では4年ぶりに全国ワースト1位から脱却、平成22年度決算では7年ぶりに全国ワースト3から脱却しました。平成23年度決算では1つ順位を上げ5位になりましたが、対前年度比で1.9ポイント悪化しております。

依然として人件費や公債費の比率が全国平均を上回っていることから、県内市町村ではより一層の行財政改革に取り組んでいます。

## 経常収支比率の推移(全国平均との比較)

奈良県平均は、常に全国平均を上回る状況です。しかし、その差は近年縮小しています。





## 経常収支比率の都道府県別(市町村平均)ワースト順位

(単位：%、位)

順位	H19年度	順位	H20年度	順位	H21年度	順位	H22年度	順位	H23年度	H23-H22 比率の増減
1	奈良県 98.6	1	奈良県 98.4	1	大阪府 98.5	1	大阪府 96.4	1	大阪府 97.0	+ 0.6
2	大阪府 98.5	2	大阪府 97.7	2	奈良県 96.5	2	京都府 94.5	2	宮城県 95.8	+ 5.2
3	和歌山県 97.2	3	京都府 95.7	3	神奈川県 95.0	3	神奈川県 94.4	3	京都府 95.3	+ 0.8
4	京都府 96.2	4	群馬県 95.3	4	福岡県 94.8	4	奈良県 92.2	4	神奈川県 94.5	+ 0.1
5	広島県 95.8	4	福岡県 95.3	5	京都府 94.5	5	広島県 91.9	5	奈良県 94.1	+ 1.9
6	福岡県 95.6	6	兵庫県 94.9	5	兵庫県 94.5	5	福岡県 91.9	6	広島県 93.5	+ 1.6
7	兵庫県 95.3	7	大分県 94.4	5	広島県 94.5	7	兵庫県 91.8	7	兵庫県 92.4	+ 0.6
8	大分県 94.8	8	和歌山県 94.3	8	群馬県 94.2	8	東京都 90.8	8	山口県 91.4	+ 1.4
9	宮城県 94.6	8	山口県 94.3	9	山口県 94.0	9	宮城県 90.6	9	福岡県 91.2	△ 0.7
9	群馬県 94.6	10	広島県 93.8	10	和歌山県 93.5	10	千葉県 90.5	10	和歌山県 91.1	+ 2.0
11	高知県 94.2	11	宮城県 93.7	11	宮城県 93.2	11	愛知県 90.2	11	千葉県 91.0	+ 0.5
12	鹿児島県 94.1	12	鹿児島県 93.5	12	千葉県 92.4	12	山口県 90.0	12	東京都 90.8	+ 0.0
13	長崎県 94.0	13	神奈川県 93.1	12	石川県 92.4	13	石川県 89.9	12	愛知県 90.8	+ 0.6
14	秋田県 93.9	14	佐賀県 92.7	14	大分県 92.2	14	大分県 89.4	14	大分県 90.6	+ 1.2
14	山口県 93.9	15	石川県 92.6	15	青森県 91.4	15	和歌山県 89.1	15	石川県 90.0	+ 0.1
16	佐賀県 93.6	16	熊本県 92.3	16	鹿児島県 91.3	16	栃木県 89.0	16	青森県 89.8	+ 2.1
17	青森県 93.4	17	秋田県 92.2	17	北海道 91.2	17	群馬県 88.4	16	島根県 89.8	+ 1.7
17	山形県 93.4	17	岡山県 92.2	17	東京都 91.2	18	島根県 88.1	18	群馬県 89.7	+ 1.3
17	島根県 93.4	17	長崎県 92.2	19	山形県 91.1	19	埼玉県 87.8	18	埼玉県 89.7	+ 1.9
17	岡山県 93.4	20	北海道 92.1	20	宮崎県 91.0	20	青森県 87.7	20	福井県 89.6	+ 2.2
21	熊本県 93.3	20	山形県 92.1	21	島根県 90.9	21	北海道 87.5	21	北海道 88.9	+ 1.4
22	石川県 92.9	20	高知県 92.1	22	滋賀県 90.8	21	秋田県 87.5	21	鹿児島県 88.9	+ 2.2
22	宮崎県 92.9	20	宮崎県 92.1	22	長崎県 90.8	21	長崎県 87.5	23	栃木県 88.8	△ 0.2
24	神奈川県 92.6	24	青森県 92.0	22	熊本県 90.8	24	新潟県 87.4	23	長崎県 88.8	+ 1.3
25	千葉県 92.1	25	千葉県 91.7	25	高知県 90.5	24	福井県 87.4	25	新潟県 88.7	+ 1.3
26	北海道 92.0	25	東京都 91.7	25	佐賀県 90.5	24	佐賀県 87.4	26	秋田県 88.6	+ 1.1
27	徳島県 91.9	27	島根県 91.6	27	埼玉県 90.3	24	宮崎県 87.4	27	山形県 88.5	+ 1.4
28	東京都 91.3	28	福井県 90.7	27	福井県 90.3	28	山形県 87.1	28	熊本県 88.3	+ 1.4
28	新潟県 91.3	29	徳島県 90.6	27	愛知県 90.3	29	三重県 86.9	29	高知県 88.1	+ 1.3
30	岩手県 90.9	30	茨城県 90.2	30	岡山県 90.2	29	熊本県 86.9	30	宮崎県 88.0	+ 0.6
31	香川県 90.8	30	滋賀県 90.2	31	秋田県 90.1	31	茨城県 86.8	31	三重県 87.9	+ 1.0
32	沖縄県 90.4	32	岩手県 89.8	32	徳島県 89.9	31	高知県 86.8	31	佐賀県 87.9	+ 0.5
33	富山県 89.9	32	新潟県 89.8	33	栃木県 89.7	33	鹿児島県 86.7	33	岩手県 87.6	+ 3.6
34	茨城県 89.8	34	埼玉県 89.6	34	茨城県 89.5	34	岡山県 86.5	33	福島県 87.6	+ 4.7
34	滋賀県 89.8	35	鳥取県 89.4	35	新潟県 89.4	35	滋賀県 85.8	33	岡山県 87.6	+ 1.1
34	鳥取県 89.8	36	沖縄県 89.0	36	鳥取県 89.0	36	鳥取県 85.5	36	徳島県 87.5	+ 2.8
37	福井県 89.5	37	富山県 88.9	37	岩手県 88.6	37	富山県 84.7	37	鳥取県 87.4	+ 1.9
38	愛媛県 89.1	38	三重県 88.7	37	三重県 88.6	37	徳島県 84.7	38	茨城県 87.3	+ 0.5
39	福島県 89.0	38	愛媛県 88.7	39	愛媛県 88.4	37	香川県 84.7	39	滋賀県 86.4	+ 0.6
40	三重県 88.9	40	香川県 88.5	39	沖縄県 88.4	40	沖縄県 84.5	40	愛媛県 86.2	+ 1.8
41	栃木県 88.7	41	福島県 88.4	41	福島県 87.7	41	愛媛県 84.4	41	富山県 85.8	+ 1.1
42	埼玉県 88.5	41	栃木県 88.4	42	富山県 87.5	42	静岡県 84.3	42	静岡県 85.7	+ 1.4
43	長野県 87.8	43	岐阜県 87.9	43	岐阜県 87.3	43	岩手県 84.0	43	岐阜県 85.5	+ 1.5
44	岐阜県 87.1	44	長野県 87.6	44	香川県 87.1	43	岐阜県 84.0	43	香川県 85.5	+ 0.8
45	愛知県 84.9	45	愛知県 86.0	45	長野県 86.6	45	福島県 82.9	45	沖縄県 85.4	+ 0.9
46	山梨県 84.5	46	静岡県 85.3	46	山梨県 85.9	46	山梨県 82.7	46	長野県 84.0	+ 1.3
47	静岡県 84.0	47	山梨県 84.8	47	静岡県 85.7	46	長野県 82.7	47	山梨県 83.7	+ 1.0
	全国平均 92.0		全国平均 91.8		全国平均 91.8		全国平均 89.2		全国平均 90.3	+ 1.1

## 県内市町村の経常収支比率のワースト順位

(単位：％、位)

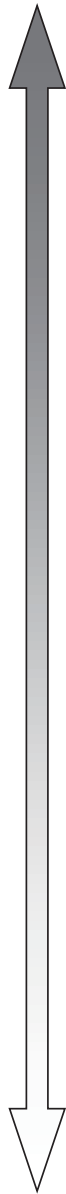
健康状態	県内順位	市町村名	23年度		22年度		対前年度比率の増減(A-B)
			比率(A)	全国順位	比率(B)	全国順位	
要治療 全国平均以上	1	桜井市	99.7	1,714	97.8	1,725	1.9
	2	天理市	99.6	1,713	96.6	1,705	3.0
	3	黒滝村	99.3	1,704	92.4	1,552	6.9
	4	奈良市	98.9	1,701	95.8	1,688	3.1
	5	河合町	96.8	1,657	95.1	1,661	1.7
	6	橿原市	96.1	1,641	94.3	1,636	1.8
	7	御所市	95.3	1,607	94.4	1,641	0.9
	8	大和高田市	95.1	1,601	95.2	1,667	△ 0.1
	9	安堵町	94.7	1,585	92.8	1,575	1.9
	10	王寺町	94.4	1,569	91.5	1,501	2.9
	11	吉野町	93.8	1,528	88.8	1,283	5.0
	12	曾爾村	93.6	1,514	92.0	1,529	1.6
	13	平群町	93.5	1,508	92.9	1,579	0.6
	14	五條市	93.2	1,489	86.3	958	6.9
	15	三宅町	93.1	1,477	94.4	1,641	△ 1.3
	15	広陵町	93.1	1,477	90.3	1,406	2.8
	17	宇陀市	92.8	1,460	94.2	1,632	△ 1.4
	18	山添村	92.5	1,441	89.9	1,382	2.6
	19	生駒市	92.4	1,432	90.2	1,397	2.2
	20	斑鳩町	92.3	1,423	91.3	1,491	1.0
	21	下北山村	91.7	1,365	94.0	1,627	△ 2.3
	22	下市町	91.6	1,358	91.7	1,514	△ 0.1
	23	大和郡山市	91.0	1,304	88.0	1,178	3.0
	24	明日香村	90.6	1,252	91.3	1,491	△ 0.7
健康 全国平均以下	25	高取町	89.6	1,146	86.3	958	3.3
	26	野迫川村	89.4	1,115	87.5	1,108	1.9
	27	香芝市	89.0	1,063	89.4	1,340	△ 0.4
	28	上牧町	88.9	1,051	89.4	1,340	△ 0.5
	29	東吉野村	88.8	1,031	86.4	969	2.4
	30	田原本町	88.6	1,009	87.9	1,167	0.7
	31	上北山村	88.5	1,000	87.0	1,044	1.5
	32	大淀町	87.9	933	83.8	674	4.1
	33	御杖村	87.7	899	88.2	1,200	△ 0.5
	34	三郷町	87.3	848	90.9	1,463	△ 3.6
	35	川西町	86.9	798	92.1	1,538	△ 5.2
	36	川上村	86.8	783	85.0	806	1.8
	37	天川村	84.9	581	84.9	796	0.0
	38	葛城市	82.2	327	82.6	566	△ 0.4
	39	十津川村	78.7	152	79.4	295	△ 0.7
全国平均・市区町村数			90.3	1,742	89.2	1,750	1.1

(注) 全国平均は加重平均であり、特別区は含まれていません。

# 県内市町村の経常収支比率の推移(H19~23)

(単位：%)

要改善



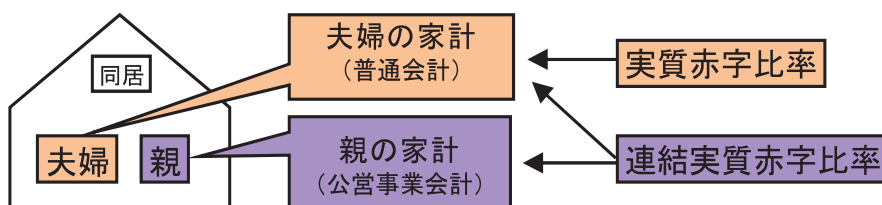
健康状態	19年度		20年度		21年度		22年度		23年度	
重症 100%以上	黒滝村	111.1	黒滝村	108.0	桜井市	102.3	桜井市	97.8	桜井市	99.7
	桜井市	106.8	天理市	107.5	三宅町	101.6	天理市	96.6	天理市	99.6
	御所市	106.2	御所市	106.5	大和高田市	101.2	奈良市	95.8	黒滝村	99.3
	天理市	106.0	桜井市	105.8	御所市	101.1	大和高田市	95.2	奈良市	98.9
	三宅町	105.0	三宅町	102.6	河合町	101.0	河合町	95.1	河合町	96.8
	宇陀市	104.7	曾爾村	102.6	曾爾村	100.1	御所市	94.4	橿原市	96.1
	川西町	103.3	宇陀市	102.3	橿原市	99.6	三宅町	94.4	御所市	95.3
	曾爾村	103.3	川西町	102.1	宇陀市	99.5	橿原市	94.3	大和高田市	95.1
	五條市	102.1	大和高田市	102.0	王寺町	99.0	宇陀市	94.2	安堵町	94.7
	高取町	102.0	五條市	101.8	黒滝村	98.9	下北山村	94.0	王寺町	94.4
	大和高田市	101.9	河合町	100.8	奈良市	98.8	平群町	92.9	吉野町	93.8
	上牧町	100.5	奈良市	99.6	安堵町	98.7	安堵町	92.8	曾爾村	93.6
	河合町	100.4	橿原市	99.4	天理市	98.5	黒滝村	92.4	平群町	93.5
	明日香村	100.2	上牧町	98.8	川西町	97.9	川西町	92.1	五條市	93.2
	要治療 全国平均以上	東吉野村	99.9	下市町	98.7	下北山村	96.3	曾爾村	92.0	三宅町
下市町		99.3	下北山村	98.3	生駒市	95.5	下市町	91.7	広陵町	93.1
平群町		99.2	東吉野村	97.7	山添村	95.4	王寺町	91.5	宇陀市	92.8
橿原市		98.7	安堵町	97.6	上牧町	95.2	斑鳩町	91.3	山添村	92.5
生駒市		98.7	高取町	96.7	下市町	95.0	明日香村	91.3	生駒市	92.4
奈良市		98.4	広陵町	96.5	大和郡山市	94.4	三郷町	90.9	斑鳩町	92.3
安堵町		98.4	生駒市	96.4	田原本町	94.0	広陵町	90.3	下北山村	91.7
吉野町		98.4	明日香村	96.1	広陵町	94.0	生駒市	90.2	下市町	91.6
山添村		98.0	平群町	96.0	東吉野村	93.1	山添村	89.9	大和郡山市	91.0
大淀町		97.7	御杖村	95.8	斑鳩町	92.7	香芝市	89.4	明日香村	90.6
野迫川村		96.9	山添村	94.6	五條市	92.5	上牧町	89.4	高取町	89.6
下北山村		96.5	大和郡山市	94.3	香芝市	92.4	吉野町	88.8	野迫川村	89.4
広陵町		96.4	斑鳩町	94.0	平群町	92.3	御杖村	88.2	香芝市	89.0
御杖村		96.1	田原本町	93.6	明日香村	92.3	大和郡山市	88.0	上牧町	88.9
上北山村		95.9	吉野町	93.2	吉野町	92.0	田原本町	87.9	東吉野村	88.8
天川村		95.7	三郷町	93.1	高取町	91.1	野迫川村	87.5	田原本町	88.6
大和郡山市		94.5	王寺町	92.7	大淀町	89.6	上北山村	87.0	上北山村	88.5
三郷町		94.2	大淀町	92.6	御杖村	89.4	東吉野村	86.4	大淀町	87.9
田原本町	93.4	天川村	92.1	天川村	87.7	五條市	86.3	御杖村	87.7	
斑鳩町	92.3	上北山村	91.5	野迫川村	87.5	高取町	86.3	三郷町	87.3	
健康 全国平均以下	王寺町	91.0	野迫川村	91.3	葛城市	87.3	川上村	85.0	川西町	86.9
	十津川村	90.4	葛城市	91.2	三郷町	87.3	天川村	84.9	川上村	86.8
	香芝市	90.3	香芝市	91.0	川上村	86.6	大淀町	83.8	天川村	84.9
	川上村	90.3	川上村	87.6	上北山村	85.5	葛城市	82.6	葛城市	82.2
	葛城市	86.7	十津川村	83.2	十津川村	79.4	十津川村	79.4	十津川村	78.7
県平均	98.6	県平均	98.4	県平均	96.5	県平均	92.2	県平均	94.1	
全国平均	92.0	全国平均	91.8	全国平均	91.8	全国平均	89.2	全国平均	90.3	

## 2-2. 家計が赤字になっていないか

(実質赤字比率)

(連結実質赤字比率)

赤字については、「①夫婦の家計(普通会計)」と「②家族全体の家計(夫婦の家計と同居する親の家計の合算(普通会計+公営事業会計))」とで調べることが大切です。夫婦の家計が大丈夫でも、家族全体では大変なことになっているかもしれません。この場合は、赤字の大きさがわかる実質赤字比率(夫婦の赤字=普通会計)と、連結実質赤字比率(家族の赤字=普通会計+公営事業会計)をそれぞれ他の家族(市町村)の比率と比較すれば、家計の赤字が深刻な状況になっているかがわかります。



### ①夫婦の家計の状況を調べるには?・・・実質赤字比率

夫婦の家計の赤字の大きさ (実質赤字比率) = 夫婦の家計 ÷ 夫婦の給料 (総収入-総支出) ÷ (標準財政規模)

	家計		市町村財政(普通会計)	経常収支比率	実質赤字比率
	収入(歳入)	給料	1. 給与	市町村税	↑
2. ボーナス			地方譲与税、各種交付金		
3. 手当(扶養・住宅)			普通交付税		
4. 災害見舞金(支援金)		特別交付税	↑		
5. 貯蓄の取り崩し		繰入金			
6. その他臨時収入		国・県支出金、使用料、手数料、諸収入等			
7. 去年から繰り越したお金		繰越金			
8. 新たな借金		市町村債			
支出(歳出)	最低限の生活費	1. 食費	人件費	↑	↑
		2. 医療費、光熱水費、修繕費等	扶助費、物件費、維持修繕費		
		3. 親や子どもへの生活費の仕送り等	補助費等、繰出金		
		4. ローンの返済	公債費		
	5. 家の購入、車の購入	普通建設	↑		
	6. 自然災害による修繕	災害復旧事業費			
	7. 貯蓄の積立て	積立金			
	8. 株式投資等	投資・出資金、貸付金			
	9. 去年の支払に回したお金	前年度繰上充用金			

## 県内市町村の実質赤字比率の状況

赤字市町村は無し（全国は2団体）

平成23年度決算では、県内市町村の全てが黒字団体(㉔3団体)になりました。全国には1,742の市区町村がありますが、そのうち赤字決算になった市区町村は2団体(㉔8団体)でした。

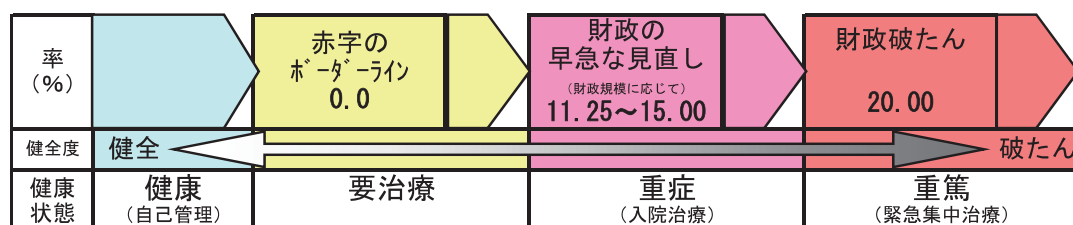
### 参考 地方公共団体財政健全化法に基づく「実質赤字比率」

平成23年度決算では、重症(早期健全化基準<sup>\*</sup>以上)になった団体はありません(P12)。

※財政健全化法に定める基準で、一定割合を超すと「財政健全化計画」を策定することになります。

- 県内の赤字市町村…0団体 ㉔3団体(全国:2団体 ㉔8団体)
  - 総務省が決算統計データを公開している1969年度決算以降、初めて全市町村が黒字団体になりました。
  - 平成22年度決算において赤字であった御所市、大和郡山市、大和高田市は、23年度決算でそれぞれ41年ぶり、8年ぶり、11年ぶりに累積赤字を解消しました。
  - 御所市は平成20年度決算において早期健全化基準以上(重症)となっていました。平成23年度決算において実質赤字が解消されたため財政健全化団体から脱却しました。
  - 県内の多くの市町村では、それぞれ行財政改革に取り組んでおり、徴収率の改善や職員数の削減に努めています。

### 実質赤字比率を健康状態であらわすと



早期健全化基準

## 県内市町村の実質赤字比率のワースト順位

(単位：%)

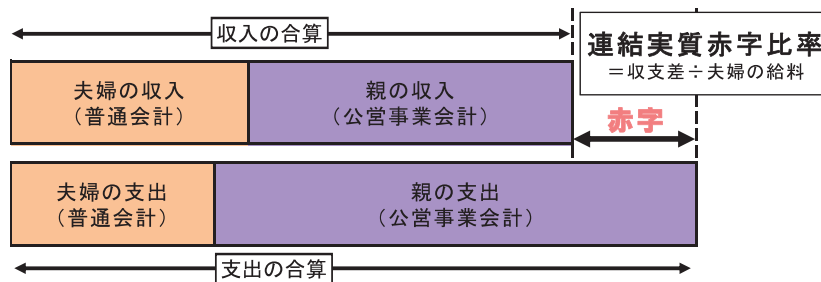
健康状態	県内順位	市町村名	23年度		22年度	対前年度 比率の増減 (A-B)
			比率(A)	早期健全化 基準	比率(B)	
健康 黒字	1	奈良市	△ 0.10	11.25	△ 0.10	0.0
	2	大和郡山市	△ 0.26	12.58	1.43	△ 1.7
	3	平群町	△ 0.51	15.00	△ 1.90	1.4
	4	桜井市	△ 1.51	13.02	△ 0.00	△ 1.5
	5	川西町	△ 1.92	15.00	△ 2.52	0.6
	6	王寺町	△ 1.99	15.00	△ 3.37	1.4
	7	河合町	△ 2.14	15.00	△ 2.92	0.8
	8	橿原市	△ 3.12	12.22	△ 2.17	△ 1.0
	9	香芝市	△ 3.37	12.83	△ 2.32	△ 1.1
	10	大和高田市	△ 3.85	12.85	0.33	△ 4.2
	11	御所市	△ 3.87	13.75	1.82	△ 5.7
	12	大淀町	△ 4.05	15.00	△ 4.43	0.4
	13	下北山村	△ 4.53	15.00	△ 4.06	△ 0.5
	14	十津川村	△ 4.79	15.00	△ 6.24	1.5
	15	三宅町	△ 5.10	15.00	△ 5.50	0.4
	16	上牧町	△ 5.30	14.98	△ 2.73	△ 2.6
	17	高取町	△ 5.49	15.00	△ 13.07	7.6
	18	生駒市	△ 5.89	12.32	△ 5.81	△ 0.1
	19	天理市	△ 6.59	12.85	△ 6.97	0.4
	20	宇陀市	△ 6.79	12.97	△ 3.14	△ 3.7
	21	田原本町	△ 6.83	14.07	△ 7.48	0.7
	22	三郷町	△ 8.92	15.00	△ 8.61	△ 0.3
	23	葛城市	△ 9.11	13.59	△ 8.14	△ 1.0
	24	山添村	△ 9.44	15.00	△ 5.95	△ 3.5
	25	下市町	△ 10.06	15.00	△ 8.34	△ 1.7
	26	五條市	△ 10.70	13.15	△ 9.08	△ 1.6
	27	広陵町	△ 10.73	14.00	△ 7.51	△ 3.2
	28	野迫川村	△ 10.77	15.00	△ 11.19	0.4
	29	曾爾村	△ 11.23	15.00	△ 23.20	12.0
	30	斑鳩町	△ 11.40	14.67	△ 11.39	△ 0.0
	31	川上村	△ 12.97	15.00	△ 12.95	△ 0.0
	32	吉野町	△ 13.57	15.00	△ 9.01	△ 4.6
	33	御杖村	△ 15.59	15.00	△ 12.76	△ 2.8
	34	黒滝村	△ 16.57	15.00	△ 24.09	7.5
	35	明日香村	△ 17.18	15.00	△ 17.99	0.8
	36	上北山村	△ 17.42	15.00	△ 19.25	1.8
	37	安堵町	△ 23.98	15.00	△ 18.68	△ 5.3
	38	天川村	△ 32.76	15.00	△ 16.45	△ 16.3
	39	東吉野村	△ 35.83	15.00	△ 35.00	△ 0.8

※比率は赤字団体が「+」、黒字団体が「△」になります。

## ②家族全体の家計の状況を調べるには？・・・連結実質赤字比率

家族全体の家計の赤字の大きさ  
(連結実質赤字比率)

$$= (\text{夫婦の家計} + \text{同居する親の家計}) \div \text{夫婦の給料} \\ (\text{家族全体の収入} - \text{家族全体の支出}) \div (\text{標準財政規模})$$



## 県内市町村の連結実質赤字比率の状況

連結赤字市町村は無し (全国は9団体)

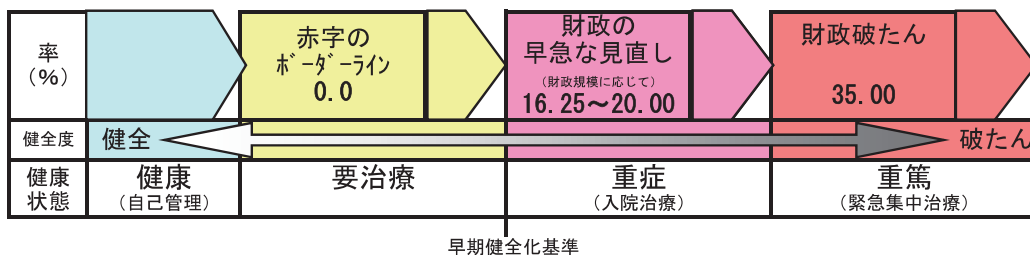
平成23年度決算では、平成22年度決算に引き続き連結赤字の市町村はありませんでした。

### 参考 地方公共団体財政健全化法に基づく「連結実質赤字比率」

平成23年度決算では、重症(早期健全化基準以上)及び要治療(赤字決算)になった団体はありません(P14)。

- 平成23年度 連結赤字団体該当無し ②0団体  
(全国:9団体 ②17団体)

### 連結実質赤字比率を健康状態であらわすと



## 県内市町村の連結実質赤字比率のワースト順位

(単位：%)

健康状態	県内 順位	市町村名	23年度		22年度	対前年度 比率の増減 (A-B)
			比率(A)	早期健全化 基準	比率(B)	
要改善 ↑ 健康 黒字 ↓ 良好	1	奈良市	△ 4.12	16.25	△ 3.72	△ 0.4
	2	十津川村	△ 5.66	20.00	△ 6.80	1.1
	3	河合町	△ 7.03	20.00	△ 7.99	1.0
	4	下北山村	△ 8.09	20.00	△ 6.79	△ 1.3
	5	斑鳩町	△ 8.40	19.67	△ 9.02	0.6
	6	御所市	△ 9.10	18.75	△ 1.84	△ 7.3
	7	山添村	△ 9.52	20.00	△ 5.97	△ 3.6
	8	曾爾村	△ 9.81	20.00	△ 21.48	11.7
	9	橿原市	△ 10.36	17.22	△ 7.62	△ 2.7
	10	平群町	△ 11.13	20.00	△ 12.83	1.7
	11	大和高田市	△ 13.20	17.85	△ 3.39	△ 9.8
	12	桜井市	△ 15.71	18.02	△ 14.39	△ 1.3
	13	川上村	△ 15.72	20.00	△ 16.51	0.8
	14	宇陀市	△ 15.93	17.97	△ 11.04	△ 4.9
	15	五條市	△ 16.15	18.15	△ 15.87	△ 0.3
	16	御杖村	△ 16.22	20.00	△ 14.00	△ 2.2
	17	黒滝村	△ 16.74	20.00	△ 24.25	7.5
	18	野迫川村	△ 17.31	20.00	△ 17.08	△ 0.2
	19	高取町	△ 17.92	20.00	△ 24.09	6.2
	20	田原本町	△ 18.09	19.07	△ 16.15	△ 1.9
	21	上北山村	△ 20.35	20.00	△ 22.94	2.6
	22	下市町	△ 20.45	20.00	△ 20.70	0.3
	23	川西町	△ 21.47	20.00	△ 23.97	2.5
	24	生駒市	△ 21.85	17.32	△ 19.91	△ 1.9
	25	三郷町	△ 22.01	20.00	△ 18.99	△ 3.0
	26	王寺町	△ 22.02	20.00	△ 19.81	△ 2.2
	27	上牧町	△ 23.08	19.98	△ 20.03	△ 3.1
	28	香芝市	△ 24.78	17.83	△ 22.42	△ 2.4
	29	天理市	△ 26.92	17.85	△ 22.40	△ 4.5
	30	大和郡山市	△ 27.89	17.58	△ 27.00	△ 0.9
	31	吉野町	△ 29.94	20.00	△ 23.34	△ 6.6
	32	三宅町	△ 30.84	20.00	△ 28.59	△ 2.3
	33	天川村	△ 33.60	20.00	△ 17.44	△ 16.2
	34	明日香村	△ 36.40	20.00	△ 35.52	△ 0.9
	35	葛城市	△ 38.12	18.59	△ 37.44	△ 0.7
	36	広陵町	△ 38.85	19.00	△ 30.93	△ 7.9
	37	安堵町	△ 39.42	20.00	△ 30.84	△ 8.6
	38	東吉野村	△ 42.81	20.00	△ 43.13	0.3
	39	大淀町	△ 43.02	20.00	△ 42.58	△ 0.4

※比率は赤字団体が「+」、黒字団体が「△」になります。  
 ※平成23年度において、赤字の団体はありません。



### 3. 借入れや保証の健全度を測るポイントは？

ここでは、①毎年のローン返済（公債費）が重すぎないか、また②ローンの残高（地方債残高）や保証（公社などへの債務保証）などの負債の総額が大きすぎないかがポイントになります。ここでも比較のために、夫婦の給料を基準にしています。

#### 借入れの健全度を測るポイント！

市町村の各会計の決算額をみてもわかりづらい要因は…

- ・ 財政規模の大小（例：奈良市と野迫川村）
- ・ 一部事務組合への負担金に借入金の返済負担分が含まれている
- ・ 公社や第3セクターの負債の状況がわかりにくい 等

そこで

#### 財政指標①②を活用する

- ・ 財政規模や支出のバラツキがなくなる
- ・ 全市町村の会計区分が統一される

① ローン返済は重すぎないか

実質公債費比率  
(夫婦と親と子ども)

P16、17へ

② ローン残高や保証額が大きすぎないか

将来負担比率  
(夫婦と親と子どもと親類)

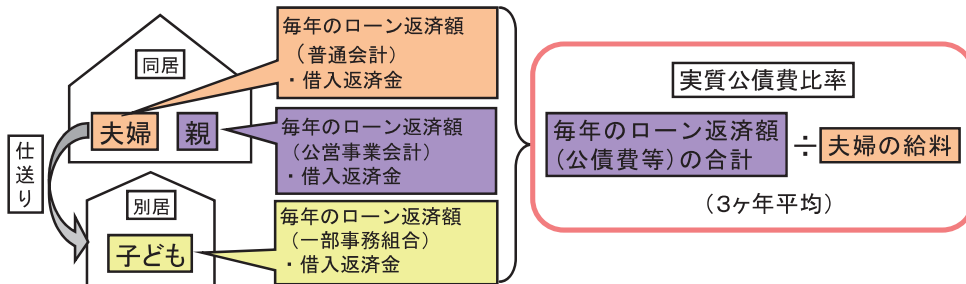
P18、19へ

#### 各財政指標の健全度を健康状態であらわすと

財政指標	健全 ←————→ 破たん			
健康状態	健康 自己管理	要治療	重症 入院治療	重篤 緊急集中治療
実質公債費比率	18.0%	25.0%	35.0%	
将来負担支比率	69.2%	350.0%		

### 3-1. 毎年のローン返済が重すぎないか (実質公債費比率)

夫婦と同居する親(市町村の全ての会計)だけでなく、別居の子ども(一部事務組合等)にも借入れがある場合は、夫婦と同居する親のローン返済額(公債費)と別居の子どもへの仕送りの一部(一部事務組合等への負担金)が返済額全体となります。返済額の負担度合いを表す「実質公債費比率」が大きいほど、ローン返済に困っていることとなります。



### 県内市町村の実質公債費比率の状況

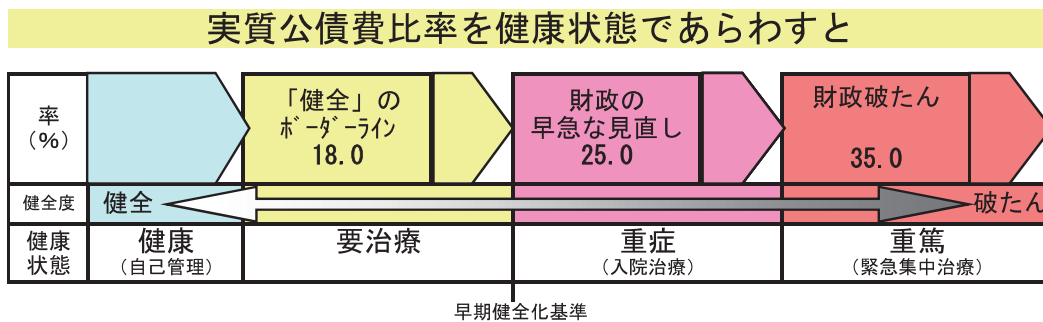
重症(25.0%以上)の市町村は無し

・全国 ㊸1団体(㊸4団体)

#### 参考 地方公共団体財政健全化法に基づく「実質公債費比率」

平成23年度決算では、早期健全化基準(25.0%)以上の団体はありません(P17)。

- 地方債許可基準18.0%以上(要治療)…6団体(前年度から5団体減)



## 県内市町村の実質公債費比率のワースト順位

(単位：％、位)

健康状態	県内順位	市町村名	23年度		22年度		対前年度 比率の増減 (A-B)
			比率(A)	全国順位	比率(B)	全国順位	
要治療 18%以上	1	香芝市	22.1	1,732	22.6	1,731	△ 0.5
	2	上牧町	20.1	1,713	23.8	1,737	△ 3.7
	3	曾爾村	19.5	1,696	20.6	1,689	△ 1.1
	4	宇陀市	19.4	1,692	21.1	1,704	△ 1.7
	5	御所市	19.0	1,681	22.4	1,726	△ 3.4
	6	山添村	18.7	1,669	20.6	1,689	△ 1.9
健康 18%未満	7	下北山村	17.9	1,631	19.0	1,636	△ 1.1
	8	河合町	17.8	1,624	17.9	1,569	△ 0.1
	9	明日香村	17.7	1,615	19.0	1,636	△ 1.3
	10	五條市	16.3	1,536	17.0	1,493	△ 0.7
	11	川西町	16.1	1,519	18.9	1,630	△ 2.8
	12	東吉野村	15.9	1,498	18.1	1,586	△ 2.2
	13	王寺町	15.7	1,477	16.9	1,487	△ 1.2
	13	広陵町	15.7	1,477	18.0	1,578	△ 2.3
	13	下市町	15.7	1,477	16.3	1,418	△ 0.6
	16	野迫川村	15.3	1,431	15.8	1,350	△ 0.5
	17	大和高田市	14.7	1,363	16.3	1,418	△ 1.6
	18	高取町	14.6	1,346	14.7	1,226	△ 0.1
	19	奈良市	14.0	1,270	14.1	1,117	△ 0.1
	20	平群町	13.8	1,236	12.1	808	1.7
	21	上北山村	12.6	1,033	14.5	1,181	△ 1.9
	22	御杖村	12.4	1,004	13.9	1,084	△ 1.5
	23	吉野町	12.3	982	12.5	873	△ 0.2
	24	天川村	11.9	929	12.5	873	△ 0.6
	25	桜井市	11.6	878	13.3	993	△ 1.7
	25	黒滝村	11.6	878	13.7	1,060	△ 2.1
	27	大和郡山市	11.5	859	11.8	764	△ 0.3
	28	三宅町	10.8	737	15.1	1,271	△ 4.3
	29	天理市	10.5	684	9.8	483	0.7
	30	葛城市	10.1	629	11.5	708	△ 1.4
	30	安堵町	10.1	629	11.2	660	△ 1.1
	30	田原本町	10.1	629	11.4	691	△ 1.3
	33	橿原市	10.0	610	10.6	566	△ 0.6
	34	川上村	8.4	417	8.6	354	△ 0.2
	35	大淀町	8.1	387	8.8	371	△ 0.7
	36	斑鳩町	7.4	322	7.7	290	△ 0.3
	37	三郷町	6.7	263	8.4	337	△ 1.7
	38	十津川村	6.1	223	7.1	241	△ 1.0
	39	生駒市	4.8	142	4.5	107	0.3
全国平均・市区町村数			9.9	1,742	10.5	1,746	△ 0.6

※比率は、3ヶ年の単年度比率を単純平均したものです。

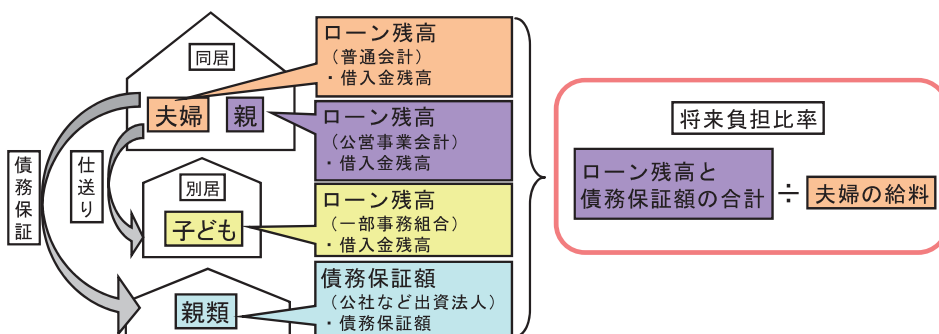
要改善



良好

### 3-2.ローン残高や保証額は大きすぎないか (将来負担比率)

借入れや保証などのいわゆる負債総額としては、夫婦(普通会計)と親(公営事業会計)と別居の子ども(一部事務組合等)のローン残高(地方債残高)に加え、親類(市町村が出資する法人等)への債務保証額を合算することが必要です。負債の規模を表す「将来負担比率」が大きいほど、夫婦の家計(普通会計)にとって苦しい状況が長く続くことがわかります。



### 県内市町村の将来負担比率の状況

県内市町村平均 121.8%

・対前年度比 11.3ポイント改善 ・全国 ㊤69.2%

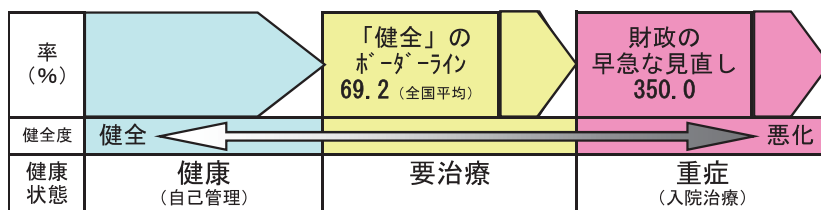
#### 参考 地方公共団体財政健全化法に基づく「将来負担比率」

平成23年度決算では、重症(早期健全化基準以上)になった団体はありません(P19)。

#### ●全国平均以上(要治療)の県内市町村…18団体

全国には1,742の市区町村があり、全国平均以上(要治療)の県内市町村は18団体あります。そのうち7団体が1,700番台であるため、将来的な財政負担の大きい市町村が、県内には多いということになります。

#### 将来負担比率を健康状態であらわすと



早期健全化基準

## 県内市町村の将来負担比率のワースト順位

(単位：％、位)

健康状態	県内順位	市町村名	23年度		22年度		対前年度比率の増減(A-B)
			比率(A)	全国順位	比率(B)	全国順位	
要治療 全国平均以上	1	河合町	253.8	1,733	257.7	1,738	△ 3.9
	2	上牧町	226.9	1,723	245.9	1,734	△ 19.0
	3	香芝市	218.1	1,720	231.0	1,724	△ 12.9
	4	平群町	211.9	1,718	225.2	1,721	△ 13.3
	5	奈良市	204.0	1,715	209.4	1,708	△ 5.4
	6	宇陀市	197.6	1,707	198.1	1,698	△ 0.5
	7	御所市	195.0	1,704	229.4	1,722	△ 34.4
	8	高取町	168.8	1,675	209.1	1,707	△ 40.3
	9	五條市	162.4	1,657	170.1	1,653	△ 7.7
	10	大和郡山市	151.0	1,624	174.2	1,666	△ 23.2
	11	下市町	120.6	1,511	120.2	1,440	0.4
	12	広陵町	113.8	1,471	133.1	1,522	△ 19.3
	13	大和高田市	112.9	1,463	122.0	1,448	△ 9.1
	14	桜井市	109.6	1,444	126.8	1,491	△ 17.2
	15	橿原市	105.5	1,422	108.4	1,330	△ 2.9
	16	天理市	104.5	1,414	95.1	1,216	9.4
	17	吉野町	97.8	1,352	96.7	1,231	1.1
	18	天川村	78.7	1,157	56.8	789	21.9
健康 全国平均以下	19	葛城市	65.1	1,012	84.0	1,093	△ 18.9
	20	田原本町	63.2	991	66.3	896	△ 3.1
	21	東吉野村	62.5	986	85.6	1,112	△ 23.1
	22	野迫川村	57.1	928	17.6	426	39.5
	23	明日香村	44.6	783	57.8	796	△ 13.2
	24	三宅町	39.4	723	93.4	1,202	△ 54.0
	25	斑鳩町	17.9	549	15.2	409	2.7
	26	山添村	14.6	514	32.1	546	△ 17.5
	27	曾爾村	13.9	513	40.8	637	△ 26.9
	28	川西町	5.5	442	26.4	498	△ 20.9
	29	上北山村	4.8	439	37.1	595	△ 32.3
	30	安堵町	1.4	418	△ 6.8	-	8.2
	31	王寺町	△ 14.0	-	14.0	401	△ 28.0
	32	三郷町	△ 16.1	-	△ 0.4	-	△ 15.7
	33	大淀町	△ 18.5	-	△ 10.0	-	△ 8.5
	34	十津川村	△ 18.8	-	△ 33.3	-	14.5
	35	黒滝村	△ 21.4	-	9.6	378	△ 31.0
	36	生駒市	△ 53.0	-	△ 31.5	-	△ 21.5
	37	御杖村	△ 63.0	-	△ 35.2	-	△ 27.8
	38	下北山村	△ 115.7	-	△ 69.3	-	△ 46.4
	39	川上村	△ 310.8	-	△ 100.8	-	△ 210.0
県内市町村平均			121.8		133.1		△ 11.3
全国平均・市区町村数			69.2	1,742	79.7	1,746	△ 10.5

※早期健全化基準は350%です。

## 4. 市町村税収の状況は？

### 県内市町村平均徴収率 92.1%

- ・全国第30位
- ・対前年度比 0.6ポイント改善
- ・全国 ㊤93.7%

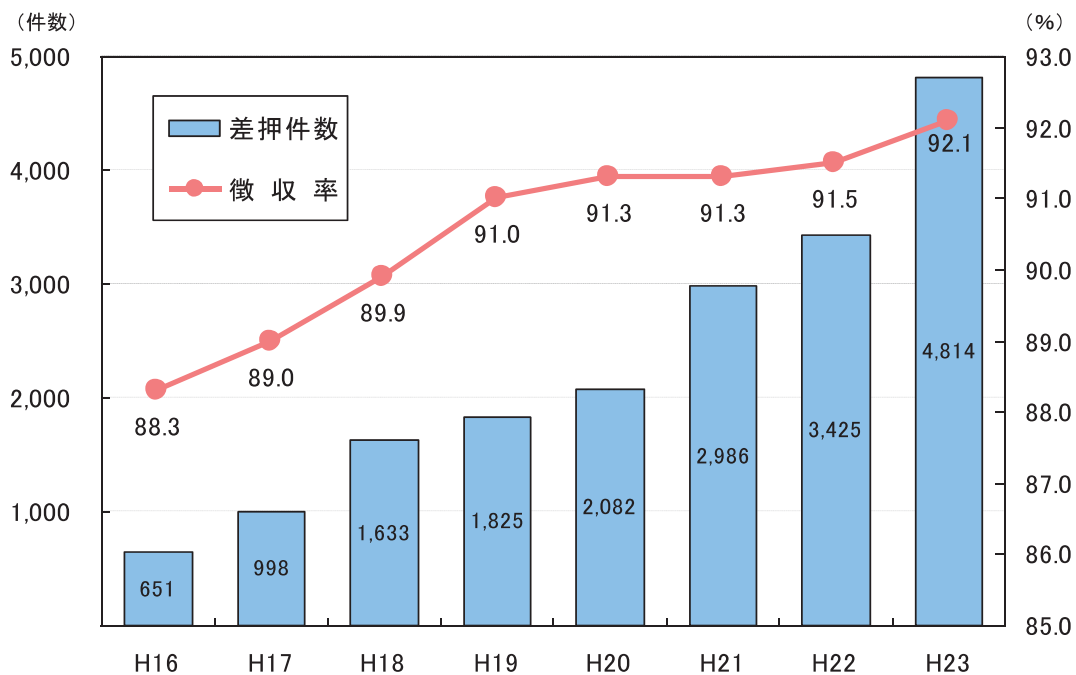
※「徴収率」とは、「収入額：実際に徴収した金額」を「調定額：徴収することを決定した金額」で割ったものです。

県内市町村の市町村税収の状況を見るポイントとしては、市町村税の徴収率があります。

財政状況を改善するためには、市町村税の徴収率を引き上げ、財源を確保することが重要です。

そのためには、資力がありながら税金を滞納する悪質な滞納者に対して、差押え等による毅然とした滞納処分を実施することが必要です。

### 差押件数と徴収率の推移



## 県内市町村の市町村税徴収率の推移(H19~23)

(単位：%)

	平成19年度 [全国：38位]	平成20年度 [全国：37位]	平成21年度 [全国：33位]	平成22年度 [全国：31位]	平成23年度 [全国：30位]
下北山村	99.6	99.5	99.3	99.1	98.8
明日香村	99.2	99.0	98.8	98.7	98.4
上北山村	98.9	98.9	98.5	98.2	98.4
王寺町	97.4	97.8	98.1	98.1	98.3
山添村	97.2	97.1	97.3	97.8	97.8
十津川村	96.8	96.3	96.5	96.5	96.8
川上村	96.8	96.2	96.1	96.3	96.5
川西町	95.1	95.6	95.9	95.9	96.1
斑鳩町	94.6	95.5	95.5	95.6	95.5
御杖村	94.6	94.8	95.3	95.5	95.3
吉野町	94.5	94.3	94.9	94.9	95.2
天川村	94.5	94.0	93.9	94.3	95.0
黒滝村	94.3	93.8	93.5	94.3	94.6
全国平均	93.7	93.8	93.3	94.2	94.2
橿原市	92.7	93.6	93.3	93.7	94.0
河合町	92.7	93.6	93.2	93.3	93.7
広陵町	92.3	93.1	93.2	93.1	93.6
五條市	92.2	93.0	93.0	93.0	93.6
下市町	92.2	92.8	92.9	92.9	93.4
三宅町	92.1	92.2	92.3	92.9	93.3
大和郡山市	91.9	92.2	92.1	92.7	93.2
天理市	91.8	92.2	92.0	92.7	93.0
三郷町	91.8	92.0	91.7	92.0	92.7
安堵町	91.7	91.7	91.6	92.0	92.5
桜井市	91.6	91.6	91.6	91.5	92.3
高取町	91.2	91.5	91.3	91.2	92.3
大淀町	91.2	91.4	91.3	91.1	92.1
県平均	91.0	91.3	91.3	91.0	92.1
葛城市	90.9	91.2	91.0	91.0	92.0
奈良市	90.6	91.0	90.9	90.9	91.6
香芝市	90.4	90.8	90.8	90.8	91.4
大和高田市	90.3	90.1	90.6	90.8	91.3
生駒市	89.6	89.9	90.2	90.7	91.2
田原本町	89.4	89.7	89.8	90.5	91.0
宇陀市	88.8	88.7	89.8	90.2	90.9
野迫川村	88.6	88.7	89.3	90.2	90.7
東吉野村	88.5	88.5	88.9	90.1	90.6
上牧町	88.4	87.6	88.0	89.9	90.4
曾爾村	88.2	87.2	88.0	89.6	90.2
御所市	84.5	84.9	85.6	88.6	89.5
平群町	81.7	83.8	84.9	85.6	86.0

【出典：地方財政状況調査】

## 5. 財政状況が悪い市町村はどうなるの？

北海道夕張市の破綻を契機として、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が創設されました。財政指標のうち、「健全化判断比率」について「早期健全化基準」以上となった市町村<sup>\*</sup>は、早期に財政の健全化を図るため、「財政健全化計画」を策定することになります。市町村はこの計画に基づき、収入(歳入)の確保や支出(歳出)の削減を図り、財政の健全化に努めることとなります。

市町村の行政サービスは住民生活に特に密接しており、財政状況が悪くなると、きめ細かな行政サービスができなくなるなど、日常の生活にも影響が出てくる可能性があります。

※平成20年度決算において、御所市と上牧町が財政健全化団体となりました。上牧町は計画に基づいた行財政改革の取組みの結果、平成22年度決算で財政健全化団体から脱却しました。また、御所市も同様の取組みの結果、平成23年度決算で財政健全化団体から脱却しました。

お住まいの市町村がこのような状況にならないようにするには、市町村の財政状況に関心をもつことが大切です。

市町村が公開している財政情報についてぜひ関心をもって見てください。

各市町村は、皆さんに分かりやすく情報を開示することを目的として「財政状況資料集」等を作成し、ホームページで公表しています。同様に県でも県内市町村の財政状況について比較・分析を加えて公表し、またこのパンフレットについてもホームページに掲載しています。



 **あなたのまちの財政状況 (平成23年度決算)**  
平成25年3月 奈良県地域振興部市町村振興課 発行  
〒630-8501 奈良市登大路町30  
電話:0742-27-8421 / FAX:0742-23-8439

**奈良県市町村財政** **検索**  
<http://www.pref.nara.jp/2013.htm>